

第6回笠岡市新病院基本構想有識者会議 会議概要

1 日時 令和4年3月22日（火） 午後7時5分から午後8時45分

2 場所 中央公民館 4階 集会室

3 出席者 笠岡市新病院基本構想有識者会議委員 11名
市長，政策部長
笠岡市立市民病院 宮阪病院事業管理者外5名
事務局 2名

4 議事概要

(1) 笠岡市立市民病院の現状について

市民病院事務課長より説明

(2) 笠岡市立市民病院の建替えについて

市長より建替えについて考えを説明

事務局より，別添参考資料の笠岡市の考えを朗読

浜田委員長より，その考えに対する有識者会議の見解を朗読

5 委員からの意見

出席者全員の委員から，笠岡市立市民病院は必要であるという認識であり，建替えについては妥当であるとの見解をいただいた。

下記の意見をいただいた。

1) 笠岡市の考えは，地域の中で必要とされている医療は何なのか，不足している医療は何なのか，2次医療について外科医もいないのに何ができるのか，最後の砦として地域との役割分担など具体例がない。また，南海トラフ巨大地震のなかに，津波について触れていない。具体的な考えを盛り込み，基本構想及び基本計画を策定していくこと期待する。

2) 見解に書いてある3点のように，地域と積極的に話し合うこと，丁寧な病院経営を継続していくこと（一過性に過ぎずずっと黒字が続くよう努める），また，規模を含めて今後議論し具体的なことを決めてほしいが，それを検証する機関も設置すること。

6 今後

上記2)については，意見を反映し修正していきます。

その他事項は，いただいたご意見を真摯に受け止め，対応していきます。